

2025 年度事業報告書

I. 事業の状況

研究成果公開のため、『英文学研究』3冊を予定通り刊行した。巻号および発行日は、和文号第102巻（2025年12月1日）、支部統合号第18巻（2026年1月20日）、English Number 67（2026年3月1日）。総頁数は、和文号258頁、支部統合号416頁、英文号92頁、合計766頁（前年度759頁）である。

英文学、英語学、英語教育に関する研究を普及する事業として、日本英文学会第97回大会が、5月31日（土）～6月1日（日）の両日、東京大学本郷キャンパス（東京都文京区）において対面形式で実施され、12のシンポジア、1つの特別講演、44の研究発表・招待発表が行われた。また、この大会における研究発表、シンポジア、特別シンポジウムの概要を取めた『第97回大会 Proceedings』を、2025年7月に日本英文学会ウェブサイト上で刊行した。

全国7支部では、すべての支部大会が対面での開催となった。以下の通りである。（北海道支部、北海道大学〔10月13日（月祝）〕、東北支部、東北大学川内南キャンパス〔11月29日（土）〕、関東支部、秋季大会、東京農業大学世田谷キャンパス〔11月9日（日）〕、中部支部、中部大学〔10月25日（土）〕、関西支部、摂南大学寝屋川キャンパス〔12月13日（土）〕、中国四国支部、高知県立大学〔10月25日（土）、26日（日）〕、九州支部、鹿児島大学郡元キャンパス〔10月25日（土）、26日（日）〕）。

加えて、2026年4月26日（日）、日本シェイクスピア協会との共催でシェイクスピア祭を日本女子大学にて、対面形式にて開催した。

以上に関する報告および案内のため、本部および各支部事務局は Newsletter を年2回発行し、上記のとおり1つは独立した冊子として刊行し（2025年9月15日）、もう1つは『第98回大会資料』（2026年3月10日刊行）に掲載した。なお『第98回大会資料』の総頁数は69頁（前年度78頁）である。

II. 処務の概要

1. 役員などに関する事項

2025 年度末現在の役員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
会長	阿部公彦	2025年5月24日	-	なし	東京大学教授	-
理事	野村益寛	2025年5月24日	-	なし	北海道大学教授	-
同	大貫隆史	2025年5月24日	-	なし	東北大学教授	-
同	阿部公彦	2025年5月24日	-	なし	東京大学教授	-
同	佐藤和哉	2025年5月24日	-	なし	日本女子大学教授	-

同	武田将明	2025年5月24日	-	なし	東京大学教授	-
同	内田勝	2025年5月24日	-	なし	岐阜大学教授	-
同	横内一雄	2025年5月24日	-	なし	関西学院大学教授	-
同	荘中孝之	2025年5月24日	-	なし	京都女子大学教授	-
同	小野章	2025年5月24日	-	なし	広島大学教授	-
同	後藤美映	2025年5月24日	-	なし	福岡教育大学教授	-
監事	佐藤光重	2025年5月24日	-	なし	慶應義塾大学教授	-
同	今林修	2025年5月24日	-	なし	広島大学教授	-

2025 年度末現在の評議員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
評議員	十枝内康隆	2025年5月24日	-	なし	北海道教育大学教授	-
同	福士航	2025年5月24日	-	なし	東北学院大学教授	-
同	岩田美喜	2025年5月24日	-	なし	立教大学教授	-
同	田中智之	2025年5月24日	-	なし	名古屋大学教授	-
同	芦津かおり	2025年5月24日	-	なし	神戸大学教授	-
同	大地真介	2025年5月24日	-	なし	広島大学教授	-
同	中村嘉雄	2025年5月24日	-	なし	九州大学教授	-

2. 事務局員に関する事項

2025 年度末現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	備考
事務局長	秦邦生	2025年4月1日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	田代尚路	2025年4月1日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	侘美真理	2026年4月1日	事務一般	給与	-
会計担当書記	広本優佳	2024年4月1日	経理	給与	-
経理（正）	中戸照恵	2026年4月1日	経理	給与	
経理（副）	井上和樹	2026年4月1日	経理	給与	
大会準備担当書記	友田奈津子	2025年4月1日	大会準備	給与	-
大会準備担当書記	松本望希	2026年4月1日	大会準備	給与	
編集担当書記	加太康孝	2024年4月1日	編集	給与	-
編集担当書記	山根亮太	2026年4月1日	編集	給与	
オンライン担当	瀧川宏樹	2024年4月1日	学会 HP 管理等	給与	-

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会月日時	議事事項	会議の結果
2025年5月24日14時00分から15時00分	1. 2024年度事業報告 2. 2024年度編集委員会の活動報告 3. 2024年度大会準備委員会の活動報告 4. 2024年度決算報告 5. 2025年度予算確認 6. 2026年度大会開催校の確認 7. 2027年度大会開催支部の確認 8. 第97回全国大会託児所開設最終承認、および内規の改正について 9. 第97回全国大会、経費の追加拠出について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
2025年5月24日16時30分から17時00分	1. 代表理事（会長）選定の件	承認
2025年9月1日（月）午前10時から11時15分まで	1. 英文学会の事務作業に関する外部システム導入について 2. 今後の会費の仕組みについて 3. 機関誌の値段について 4. ハラスメント相談委員会の「選任規程」新設について	承認 承認 承認 承認
2026年1月18日16時00分から17時00分	1. 百周年事業の予算化および「百周年事業準備WG」の設置について 2. 2027年度全国大会開催支部および開催校について	承認 承認
2026年3月24日15時00分から16時00分	1. 2026年度事業計画の承認に関する件 2. 2026年度収支予算の承認に関する件 3. 日本英文学会創設百周年記念事業予算計画に関する件 4. 「全国大会反省会」費用の執行に関する申し合わせの件 5. 2026年度事務局体制に関する件 6. 顧問の任期更新に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 評議員会

開会月日時	議事事項	会議の結果
2025年5月24日15時00分から16時00分	1. 2024年度事業報告及び決算の承認に関する件	承認
2025年5月24日16時00分から16時30分	1. 新理事選出の件 2. 新監事選出の件	承認 承認
2026年3月24日15時00分から16時00分	1. 2026年度事業計画の承認に関する件 2. 2026年度収支予算の承認に関する件 3. 日本英文学会創設百周年記念事業予算計画に関する件 4. 「全国大会反省会」費用の執行に関する申し合わせの件 5. 2026年度事務局体制に関する件 6. 顧問の任期更新に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認

4. 許可、認可、承認、証明などに関する事項

申請月日	申請事項	許可等月日	備考
なし			

5. 契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の概要
2026年4月1日	アデコ株式会社	ハラスメント相談ダイヤルサービス

6. 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
なし				-

7. 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
なし		

8. その他の重要事項

特になし

9. 会員数（2026年3月末現在）

個人会員	2472名（うち終身会員138名）	（前年度末 2,641名）	169名減
協賛会員	34名	（前年度末 31名）	3名増
総計	2506名	（前年度末 2672名）	166名減

以上

2025 年度編集委員会活動報告書

2025 年度編集委員長 石原剛

(1) 委員会開催日 (すべて zoom によるオンライン実施)

通常委員会

2025 年 5 月 17 日、6 月 14 日、10 月 11 日……すべて午後 2 時から 2 時間程度

新人賞小委員会

2025 年 7 月 12 日……午後 2 時から 2 時間程度

生成 AI 勉強会

2025 年 8 月 20 日……午後 2 時から 1 時間程度

生成 AI ワーキンググループミーティング

2026 年 3 月 10 日……午後 1 時から 1 時間 30 分程度

(2) 人事

1. 岩田美喜、小林潤司、垂井泰子、中和彩子 (イギリス文学分野)、石原剛、高野泰志、結城正美、吉田恭子 (アメリカ文学分野)、大谷直輝、小田博宗 (英語学分野) の 10 氏が 2026 年 3 月末日をもって任期満了となり、編集委員を退任となった。新委員を選出すべく、第 3 回編集委員会にて選挙を行い、就任の依頼を行った。その結果、芦津かおり、内丸公平、小宮彩加、吉田朱美 (イギリス文学分野)、麻生享志、ハーン小路恭子、山本裕子、若林麻希子 (アメリカ文学分野)、大塚知昇、眞田敬介 (英語学分野) の 10 氏の承諾を得た。

新委員の任期は 2026 年 4 月 1 日より 3 年間である。

2. 編集委員会顧問については 2024 年度に就任した以下の 10 氏が継続となる (2029 年 3 月末日まで)。大河内昌、小澤博、新野緑、眞野泰 (イギリス文学分野)、宇沢美子、外岡尚美、三宅昭良、渡邊克昭 (アメリカ文学分野)、大室剛志、島越郎 (英語学分野)。

3. 2026 年度の委員長、副委員長は以下の通り。

委員長： 桐山恵子 (イギリス文学分野)

副委員長： 田尻芳樹 (イギリス文学分野)

山本秀行 (アメリカ文学分野)

菅野悟 (英語学分野)

(3) 『英文学研究』 発行状況

第102巻 (2025年12月1日発行) 258 ページ

英文号67 (2025) (2025年3月1日発行) 92 ページ

総ページ数 350 ページ

(前年度 226 ページ、前々年度 260 ページ)

(4) 2025 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2024 年 10 月 15 日～2025 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採用	不採用	審査中
英文学	24 (11-13)	3 (2-1)	21 (9-12)	0 (0-0)
米文学	12 (5-7)	1 (1-0)	11 (4-7)	0 (0-0)
英語学	5 (1-4)	1 (1-0)	4 (0-4)	0 (0-0)
計	41 (17-24)	5 (4-1)	36 (13-23)	0 (0-0)
和文の割合	41%	80%	36%	—

カッコ内は (和文-英文) の比較

(参考)

2024 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2023 年 10 月 15 日～2024 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採用	不採用	審査中
英文学	16 (6-10)	3 (2-1)	13 (4-9)	0 (0-0)
米文学	11 (5-6)	2 (1-1)	9 (4-5)	0 (0-0)
英語学	7 (1-6)	4 (0-4)	3 (1-2)	0 (0-0)
計	34 (12-22)	9 (3-6)	25 (9-16)	0 (0-0)
和文の割合	35%	33%		

カッコ内は (和文-英文) の比較

2023 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2022 年 10 月 15 日～2023 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採用	不採用	審査中
英文学	13(6-7)	3(2*-1)	10(4-6)	0(0-0)
米文学	11(2-9)	3(0-3)	8(2-6)	0(0-0)
英語学	2(0-2)	0(0-0)	2(0-2)	0(0-0)
計	26(8-18)	6(2*-4)	20(6-14)	0(0-0)
和文の割合	30%	33%		

カッコ内は (和文-英文) の比較

*採用された和文論文の 1 編に優秀論文賞が授与された

2022 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2021 年 10 月 15 日～2022 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	11(6-5)	6(1-5)	5(5-0)	0(0-0)
米文学	17(5-12)	3(1-2)	14(4-10)	0(0-0)
英語学	5(0-5)	1(0-1)	4(0-4)	0(0-0)
計	33(11-22)	10(2-8)	23(9-14)	0(0-0)
和文の割合	33%	20%		

カッコ内は (和文-英文) の比較

(5) 第 48 回日本英文学会新人賞の審査結果

応募論文総数：英文学 3 編 米文学 2 編 英語学 2 編 計 7 編

(前年度比 増減なし)

第 1 次審査通過論文数 英語学 1 編

新人賞小委員会を開催 (上記参照)

受賞論文

中島崇法 (英語学分野) Symmetry Breaking in Freezing, Wh-Island, and Proper Binding Condition Effects

佳作論文 該当論文なし

(6) 2025 年度『英文学研究』書評掲載状況

	寄稿書評数	採用	不採用	審査中
英文学	9 (6-3)	9 (6-3)	0 (0-0)	0 (0-0)
米文学	18 (15-3)	18 (15-3)	0 (0-0)	0 (0-0)
英/米文学	4 (3-1)	4 (3-1)	0 (0-0)	0 (0-0)
英語学	6 (4-2)	6 (4-2)	0 (0-0)	0 (0-0)
計	37 (28-9)	37 (28-9)	0 (0-0)	0 (0-0)
和文執筆の割合	73% (27/37)	73% (27/37)		
和文号書評に占める 英文書評の割合	3.6% (1/28)	3.6% (1/28)		

(「和文執筆の割合」および「和文号書評に占める英文書評の割合」を除き) 括弧内は (和文-英文) の比較

(参考) 2024 年度『英文学研究』書評掲載状況

	寄稿書評数	採用	不採用	審査中
英文学	25 (19-6)	25(19-6)	0 (0-0)	0 (0-0)
米文学	10 (9-1)	10(9-1)	0 (0-0)	0 (0-0)
英/米文学	3 (3-0)	3 (3-0)	0 (0-0)	0 (0-0)
英語学	9 (3-6)	8 (3-5)	1 (0-1)	0 (0-0)
計	47 (34-13)	46 (34-12)	1 (0-1)	0 (0-0)
和文執筆の割合	72% (31/36)	74% (34/46)		
和文号書評に占める 英文書評の割合	3% (1/34)	3% (1/34)		

(「和文執筆の割合」および「和文号書評に占める英文書評の割合」を除き) 括弧内は (和文-英文) の比較

以上

2026 年 5 月 1 日

2025 年度大会準備委員会 活動報告書

2025 年 7 月 6 日（日） 第 98 回大会第 1 回準備委員会

[Zoom を使ったオンライン会議]

- 1) 第 97 回大会の総括
- 2) アンケート結果の共有について
- 3) 新任大会準備委員紹介
- 4) 副委員長選出
- 5) 大会準備委員後任選挙のオンライン投票について
- 6) 分野外講師謝金に関する確認
- 7) シンポジウム企画の検討
- 8) 招待発表について
- 9) 特別講演／特別シンポジウムについて
- 10) ワークショップについて
- 11) 発表応募数増加のための施策案
- 12) 大会研究発表応募規定の改定について
- 13) 第 2 回大会準備委員会の開催日時について
- 14) その他

2025 年 7 月 6 日（日）

- ・ シンポジウムのタイトル・登壇者、および招待発表者について Google Form へ入力

2025 年 9 月 15 日（月）から 9 月 27 日（土） 第 98 回大会仮想大会準備委員会

- 1) 第 1 回大会準備委員会議事録（案）の確定
- 2) シンポジウム企画および日程決定
- 3) 研究発表応募査読者決定の日付決定
- 4) 招待発表講師の決定
- 5) 第 98 回大会登壇者への依頼状の確認
- 6) 全国大会プロシーディングにおける差別表現について

2025 年 11 月 5 日（水）から 20 日（木）

- ・ グループごとに研究発表の査読。査読結果とコメントは Google Form へ主査が入力

2025 年 11 月 29 日（土） 第 98 回大会第 2 回準備委員会

[Zoom を使ったオンライン会議]

- 1) 仮想大会準備委員会にて決定したシンポジウムと招待発表の確認
- 2) 第 98 回全国大会研究発表査読結果の審議
- 3) 研究発表・シンポジウム各室担当者の決定
- 4) 研究発表者の組み合わせと司会者案の検討
- 5) 発表応募の文字カウントについて
- 6) その他

2025 年 12 月 6 日（土）

資料 3

- ・ 不採用となった研究発表の応募者へ査読結果とコメントの準備締切。査読の主査がまとめて文書にしたものを用意、事務局へメール送付

2025 年 12 月 13 日 (土)

- ・ 研究発表・招待発表の司会者情報の提出締切

2026 年 2 月 17 日 (火) から 2 月 22 日 (日)

- ・ 『大会資料』2校確認作業

2026 年 3 月 7 日 (土)

- ・ 任期満了となる大会準備委員の後任選出のための予備アンケート締切

2026 年 3 月 31 日 (火)

- ・ 後任候補（委員 1 名につき 3 名）の業績・推薦書の締切

**2026 年 4 月 11 日 (土) から 4 月 18 日 (土) 後任選挙オンライン投票期間
2026 年 4 月 18 日 (土) 開票作業ならびに結果報告**

任期満了委員の後任選挙結果

英文学分野（小宮 真樹子委員の後任）	高木 眞佐子氏（杏林大学）
英文学分野（川崎 和基委員の後任）	友田 奈津子氏（関西外国語大学）
米文学分野（大野 美砂委員の後任）	高橋 愛氏（大阪公立大学）
英語学分野（森下 裕三委員の後任）	中村 文紀氏（中央大学）
英語学分野（福元 広二委員の後任）	片見 彰夫氏（青山学院大学）

過去 5 年間の研究発表応募採択状況

（複数人による共同発表者は 1 名と計算。カッコ内の数字は招待発表を合わせたもの。81 回大会分以降は、カリブ海文学、カナダ文学、アイルランド・日本の比較文学についての研究発表の応募を広域英語圏文学として分類した。）

採択数 / 応募数

	98 回大会 同志社大学	97 回大会 東京大学	96 回大会 東北大学	95 回大会 関東学院大学 COVID-19 の影響により 対面とオンラインのハイフレック ス大会として開催	94 回大会 当初は同志社大学で開催予定だ ったが COVID-19 の影響によ りオンライン大会に変更
英文学 [古英語・ 中世は内数]	14(19)/21(26) [古英語 1(2)/1(2)] [中世 0(1)/0(1)]	14(19)/23(28) [古英語 1(2)/1(2)] [中世 1(1)/1(1)]	25(30)/27(32) [古英語 0(0)/0(0)] [中世 3(4)/3(4)]	12(17)/14 (19) [古英語 0(0)/0(0)] [中世 0(1)/0(1)]	15(20)/18(23) [古英語 2(2)/2(2)] [中世 1(2)/1(2)]
米文学	5(6)/7(8)	11(12)/16(17)	7(8)/7(8)	7(8)/7(8)	5(6)/5(6)
広域英語圏文学	3/4	2/5	1/1	0/0	0/0
英語学	7(8)/7(8)	6(7)/6(7)	5(6)/6(7)	6(7)/6(7)	8(9)/8(9)
英語教育学	3(4)/5(6)	3(4)/4(5)	3(4)/3(4)	0(1)/0(1)	1(2)/1(2)
計	32(40)/44(52)	36(44)/54(62)	41(49)/44(52)	25(33)/27(35)	29(37)/32(40)

大会準備委員（五十音順）

大野美砂	河原真也	川崎明子
川崎和基	木谷 厳	小宮真樹子（委員長）
下楠昌哉（副委員長）	高橋綾子	高森暁子
原口 治	廣川貴朗	福元 広二
古谷裕美	松浦加寿子	松元 洋介
森下裕三	吉田直希	

開催校委員（五十音順）

円浄ゆり	川島 健	金津和美	桐山恵子
斎藤彩世	下楠昌哉	白川恵子	瀧田健介
山辺省太			

支部委員（関西支部・五十音順）

関 良子（三重大学）	竹村 はるみ（立命館大学）
西谷茉莉子（京都府立大学）	横内 一雄（委員長・関西学院大学）
吉川朗子（神戸市外国語大学）	

以上